特 許 協 力 条 約

PCT

REC'D 30 SEP 2004

特許性に関する国際予備報告(特許協力条約第二章)

E) WIPO PCT

(法第12条、法施行規則第56条) (PCT36条及びPCT規則70)

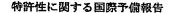
出題人又は代理人 の書類記号 JBS-39-PCT	今後の手続きについては、様式PCT/IPEA/416を参照すること。							
国際出願番号 PCT/JP03/14371	国際出願日 (日.月.年) 12.11.2003 優先日 (日.月.年) 12.11.2002							
国際特許分類 (IPC) Int. Cl' C04B35/573								
出願人(氏名又は名称) 株式会社ブリ	デストン							
1. この報告書は、PCT35条に基づき 法施行規則第57条 (PCT36条)の	さこの国際予備審査機関で作成された国際予備審査報告である。 D規定に従い送付する。							
2. この国際予備審査報告は、この表紙を	と含めて全部で4 ページからなる。							
3. この報告には次の附属物件も添付され a × 附属書類は全部で 9								
★ 補正されて、この報告の基礎 囲及び/又は図面の用紙(F	× 補正されて、この報告の基礎とされた及び/又はこの国際予備審査機関が認めた訂正を含む明細書、請求の範囲及び/又は図面の用紙(PCT規則70.16及び実施細則第607号参照)							
第 I 欄 4 . 及び補充欄に示したように、出願時における国際出願の開示の範囲を超えた補正を含むものとこの 国際予備審査機関が認定した差替え用紙								
b 図子媒体は全部で(電子媒体の種類、数を示す)。 配列表に関する補充欄に示すように、コンピュータ読み取り可能な形式による配列表又は配列表に関連するテープルを含む。(実施細則第802号参照)								
4. この国際予備審査報告は、次の内容を	·合む。							
※ 第 I 欄 国際予備審査報告の基礎☐ 第 II 欄 優先権☐ 第 II 欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成								
第IV欄 発明の単一性の欠如 第V欄 PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付								
けるための文献及び説明								
	신청 년							
<u> </u>								
国際予備審査の請求書を受理した日								
国際予備審査の請求書を受理した日 22.04.2004	国際予備審査報告を作成した日 13.09.2004							
	国際予備審査報告を作成した日 13.09.2004 特許庁審査官(権限のある職員) 4T 9729							



特許性に関する国際予備報告

国際出願番号 PCT/JP03/14371

第I欄	報告の基礎					
1. この国際予備審査報告は、下記に示す場合を除くほか、国際出願の官語を基礎とした。						
	それは、次の目的で提出された翻訳文の言語 PCT規則12.3及び23.1(b)にいう国際 PCT規則12.4にいう国際公開 PCT規則55.2又は55.3にいう国際予例	語である 発調査 備審査				
2. この た差替え	D報告は下記の出願魯類を基礎とした。(法 E用紙は、この報告において「出願時」とし	第6条 、この	: (PCT14) 報告に添付し	条)の規定 ていない。)	に基づく命令に応答するために提出され)	
	出願時の国際出願審類				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
×	第 2, 3, 18, 18/1, 19, 19/1, 20, 20/1	•	出願時に提出23.08.	2004	付けで国際予備審査機関が受理したもの 付けで国際予備審査機関が受理したもの	
×	請求の範囲 第 1-4 第 第 5-11	項*、		の規定に基 2004	づき補正されたもの 付けで国際予備審査機関が受理したもの 付けで国際予備審査機関が受理したもの	
· 🔀	図面 第 <u>1,2</u> 第 ページ/		出魔時に提出	されたもの	付けで国際予備審査機関が受理したもの 付けで国際予備審査機関が受理したもの	
	配列表又は関連するテーブル 配列表に関する補充欄を参照すること	• ·				
3. 🗌	補正により、下配の書類が削除された。					
	財無審 第 請求の範囲 第 図面 第 配列表(具体的に記載すること) 配列表に関連するテーブル(具体的に	こ記載す	ること).		ページ 項 ページ/図 	
4.	この報告は、補充欄に示したように、この えてされたものと認められるので、その補)報告に 証がさ	添付されかつ れなかったも	以下に示し のとして作	た補正が出願時における開示の範囲を超 成した。 (PCT規則70.2(c))	
	明細魯 第 請求の範囲 第 図面 第 配列表(具体的に記載すること) 配列表に関連するテーブル(具体的に	二記載す	-ること) <u></u>	ı,	ページ 質 ページ/図 	
* 4.	に該当する場合、その用紙に"superseded"	~と記	入されること	がある。	7	

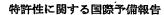


国際出願番号 PCT/JP03/14371

第V欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての法第12条(PCT35条(2))に定める見解、 それを裏付ける文献及び説明					
1. 見解					
新規性(N)	請求の範囲 <u>1-11</u> 請求の範囲		有 無		
進歩性(IS)	請求の範囲 請求の範囲 <u>1-11</u>		有 無		
産業上の利用可能性 (IA)	請求の範囲 <u>1-11</u> 請求の範囲		<u>·</u> 有 無		

2. 文献及び説明 (PCT規則70.7)

文献1: JP 37-953 B1 (ザ、カーボランダム、カンパニー) 1962.04.26,第2頁左欄第2段落-第3頁左欄第1段落



国際出願番号 PCT/JP03/14371

第VI欄 ある種の引用文献

1. ある種の公表された文書 (PCT規則70.10)

出題番号	公知日	出願日	優先日(有効な優先権の主張)
特許番号	(日.月.年)	<u>(日.月.年)</u>	(日.月.年)
WO 03/33434 Al [EY]	24. 04. 2003	15. 10. 2002	16. 10. 2001

2. 魯面による開示以外の開示 (PCT規則70.9)

 客面による開示以外の開示の種類
 客面による開示以外の開示の日付
 客面による開示以外の開示に言及している

 (日.月.年)
 書面の日付(日.月.年)